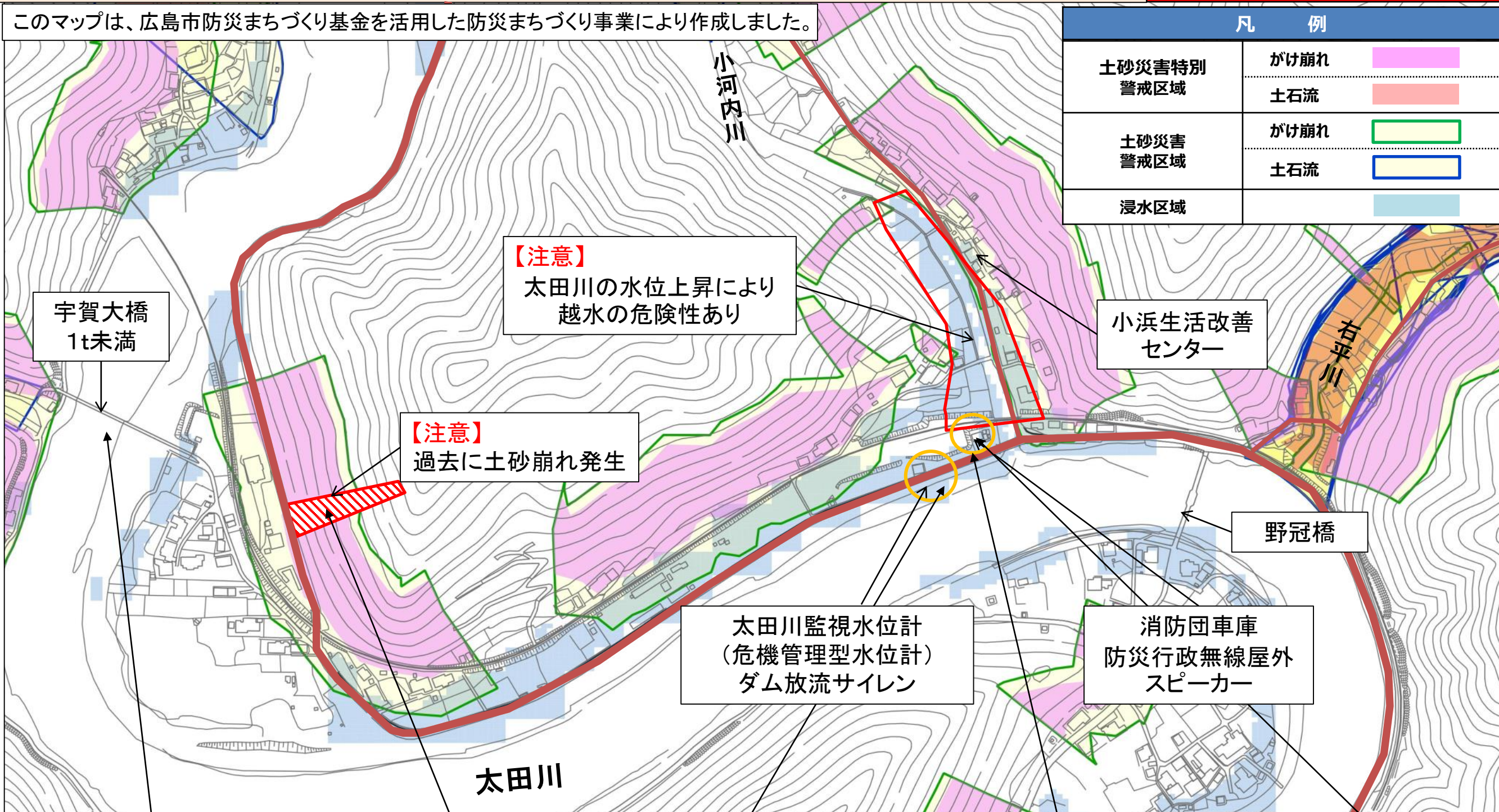


小浜自治会 わがまち防災マップ

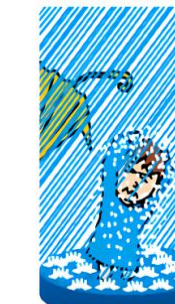
保存版
作成: 令和2年12月
小浜自治会

このマップは、広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成しました。

凡 例	
土砂災害特別警戒区域	がけ崩れ
	土石流
土砂災害警戒区域	がけ崩れ
	土石流
浸水区域	



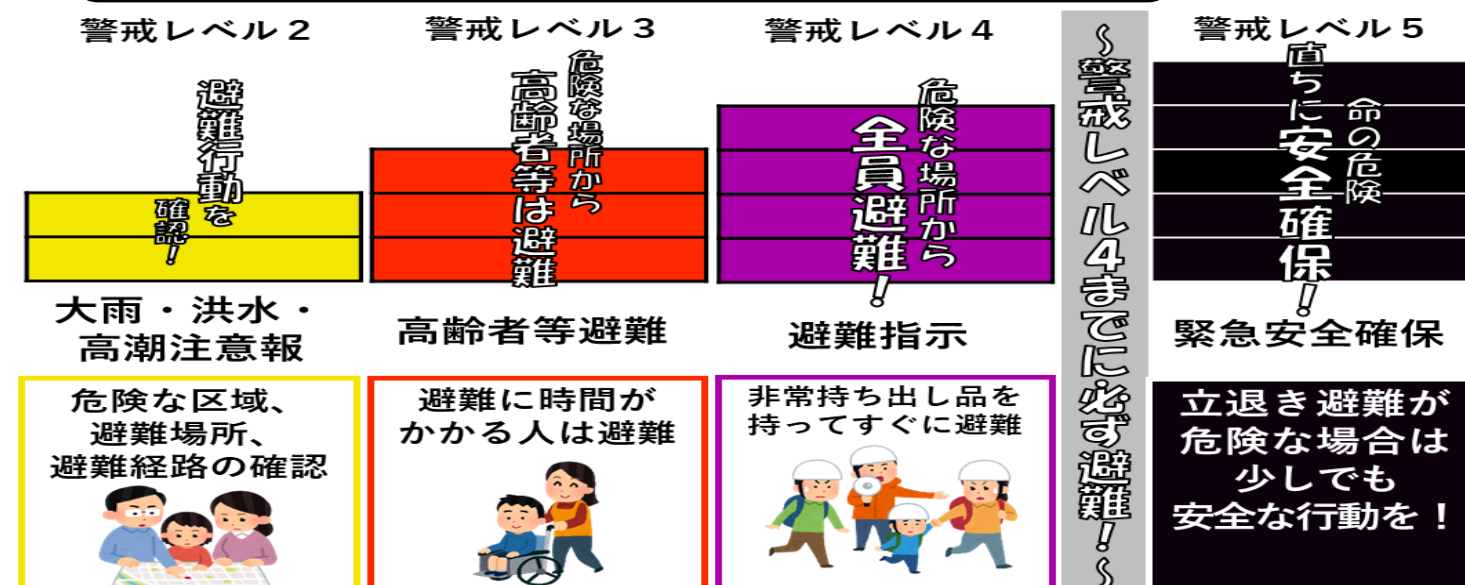
雨の降り方と強さ

1時間に10～20mm	1時間に20～30mm	1時間に30～50mm	1時間に50～80mm	1時間に80mm以上
やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
地面一面に水たまりができる。		道路が川のようになる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	
				
ザーザーと降る。話し声が聞き取りにくくなる。	どしゃ降りの雨。傘をさしていてもぬれる。	バケツをひっくり返したように降る。山崩れやがけ崩れが起こりやすくなる。	滝のように降り傘は全く役に立たなくなる。マンホールから水が噴出したり、土石流が起こりやすくなる。	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。雨による大規模な災害の発生するおそれ強い。

※気象庁より

避難警戒レベルについて

※令和3年5月22日から避難情報が変わります。



指定緊急避難場所が開設されるのは、警戒レベル3の時期です。
あらかじめ避難時期について考え、このマップを避難訓練の際にも活用しましょう。

避難時の心得

避難情報が発令される前でも **早め早めの避難** を！

危険を感じたら自主的に避難する 	避難は必ず徒歩でみんなと一緒に 	溝など足元に注意を 
ガラスの多い建物やブロック塀からは出来るだけ離れて 	テレビのデータ放送などで情報を収集する 	高齢者、障害のある人などに声を掛ける 

非常用持出袋 チェックリスト



- ☐ 携帯用飲料水
- ☐ 食品（缶詰、チョコレート、ビスケットなど）
- ☐ 貴重品（預金通帳、印鑑、現金など）
- ☐ 救急用品、常備薬、お薬手帳
- ☐ ヘルメット、軍手、懐中電灯
- ☐ 上着・下着
- ☐ 携帯ラジオ・予備電池
- ☐ マスク・使い捨てカイロ
- ☐ ウエットティッシュ
- ☐ 筆記用具（ノート・鉛筆など）

そのほか、家族構成（乳幼児や高齢者・要援護者）に応じて用意しましょう。

被災時に伝言のやりとりをする方法



「電話で伝言」災害用伝言ダイヤル
*音声ガイドに従ってください。

171 にダイヤルする

録音の場合

1

再生の場合

2

自分の家（被災地）の電話番号を市外局番からダイヤルする。

082-*-******

伝言を録音する

伝言を再生する